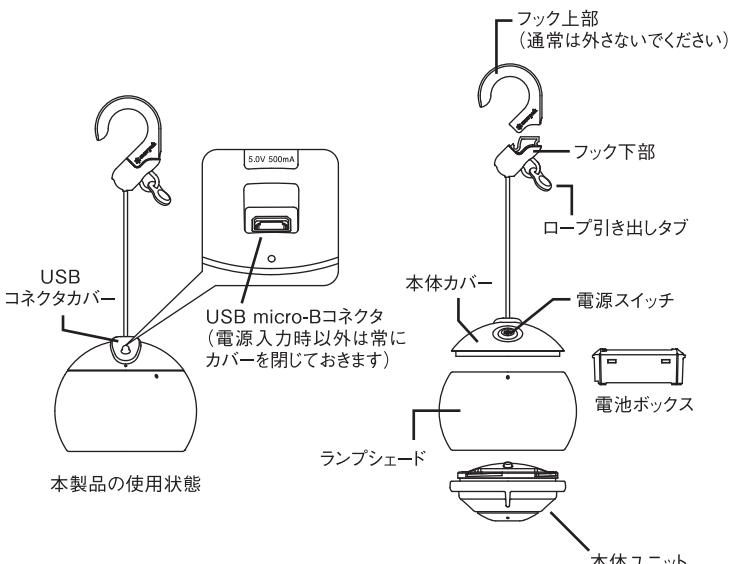


このたびはスノーピーク製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この商品はテントやタープの下で使用するために開発された照明器具です。安全にご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終った後も大切に保管してください。製品には万全を期しておりますが、フィールドでご使用する前に安全な場所で組立、取扱い方法及び付属品の確認をしてください。説明内容で理解できない点及び製品に不具合が確認された際には、直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

各部の名称

*パッケージを開封したら各部品が全て揃っているか確認してください。



ご使用の前に よく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

表示マークの意味

● 製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方や表示を無視した使い方をした時に生じる損害の危険や損害の程度を以下のように分類しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示しています。

警告 場合により重大な事故に至る行為を示しています。

注意 ケガや本体の破損、他の財産に損害を与える原因となる行為を示しています。

取扱上の注意

危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示しています。

- 乳幼児の手の届く場所に置かないでください。また、いたずらには十分注意してください。(部品の誤飲やケガの原因になります)
- 接点部やコネクタの端子部に金属類を絶対に差し込まないでください。(発熱や発火、感電の原因になります)
- 分解や改造は絶対にしないでください。(感電の原因になります)
- 濡れた手で電池交換をしたり、コネクタ部を触らないでください。(発熱や発火、感電の原因になります)
- 子供が使用する場合は保護者となる大人の監視が必要です。(子供のみでの使用はケガや感電の原因になります)

警告 場合により重大な事故に至る行為を示しています。

- 本体を振り回して使わないでください。(本体が思ひぬ所に飛散して事故の原因になります)
- 本体に大量の水がかかる所で使用したり、水につけたりしないでください。(感電や故障の原因になります)
- ランタンの明かりが重要な条件では必ず予備の光源を用意し、スベア電池や燃料を携行してください。
- 使用温度範囲を超える条件では使用しないでください。電池の液漏れや発熱、発火の原因になります。
- ロープを強く引っ張らないでください。(本体やフック部が分解する原因になります)
- 火の近いや、暖房器具の近くなど高温になる所では使用しないでください。(発熱や発火の原因になります)
- 外部電源使用時は本体に水滴のかかる所では使用しないでください。(感電や発熱、発火の原因になります)
- 外部電源は指定の定格(DC 5V-500mA)以外のものを絶対に使用しないでください。(発熱、発火の原因になります)

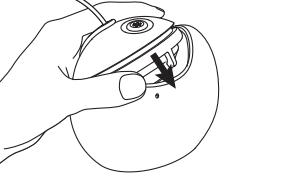
注意 ケガや本体の破損、他の財産に損害を与える原因となる行為を示しています。

- 使用後は必ず電池を取り出して保管してください。(電池を取り出さない場合、液漏れの原因になります)
- 本製品にはアルカリ乾電池またはほおづき充電池パック以外の電池を使用しないでください。また種類の違う電池や残量が異なる電池を混せて使用しないでください。(発熱や液漏れの原因になります)
- 落下や衝撃を与えると本体にダメージが蓄積し、通常の使用においても予期せぬ故障が発生する場合があります。本体にショックを与えないようにご注意ください。

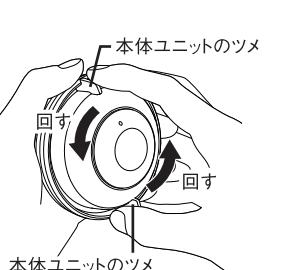
使用方法

電池の入れ方(外部電源のみで使用する場合は「操作方法」からお読みください)

①ランプシェードを本体から取り外します。

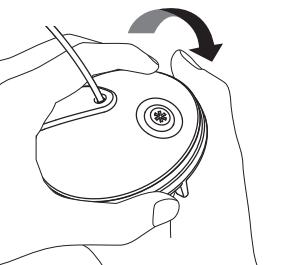


②ランプシェードを外した本体を手のひらにのせ、本体ユニットの2本のツメに図のように指をかけ、本体ユニットを軽く押し込むようにしながら反時計方向に回します。(20度位回ったところで本体ユニットが外れます。)



本体ユニットと本体カバーを分離する時は本体ユニットを上に向けた状態で取り外すと電池ボックスが落下しますので本体ユニットが回ったら必ず本体カバーを上向きに持ちかえてください。
本体ユニットと本体カバーを分離する時はUSBコネクタを必ず外した状態で作業してください。USBコネクタが付いた状態で本体カバーは外れません。

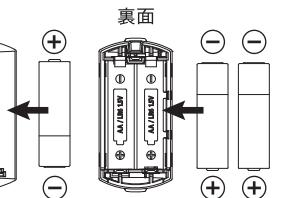
③本体ユニットに手を添えながら本体カバーを上向きになるように持ちかえ、本体カバーを取り外します。



④本体カバーを外したら電池ボックス両端を図のようにつまみ、垂直に引き出します。



⑤電池ボックスには表面1本、裏面2本の単三形アルカリ乾電池をセットします。電池は電池ボックス底面の電池の向き(極性)を示す刻印マークを見ながら単三電池の向きを間違えない様にセットします。



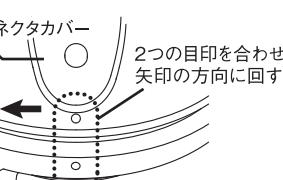
本製品に使用できる電池について

本製品の電池ボックスに使用できる電池は単三形のアルカリ乾電池(LR6)のみです。アルカリ乾電池以外の電池を使用したり、アルカリ乾電池と他の種類の電池を混ぜて使用しないでください。(故障や液漏れの原因になります)また、同じ種類の電池でも電池残量の違う電池を混ぜて使用したり、消費期限が異なる電池を混ぜて使用しないでください。(故障や液漏れの原因になります)

⑥電池を電池ボックスにセットしたら④の逆の要領で本体ユニットに電池ボックスをセットします。

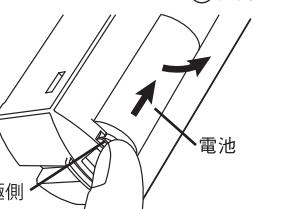
電池ボックスは本体に正しく収まる向きがありますのでスムーズにセット出来ない時は無理に押し込みます、向きを確認しながらセッティングしてください。

⑦電池ボックスを本体ユニットにセットしたら、本体カバーのUSBコネクタカバー下方にある凸起と本体ユニットの外周部にある凸起を合わせて図の方向に「カチッ」と手ごたえがあるまで回します。本体カバーと本体ユニットの組み立てが出来たら①の逆の要領でランプシェードを取り付けてセット完了です。



電池の取り出し方

「電池の入れ方」①～⑦の要領で電池ボックスを取り出します。次に乾電池の+極側を親指の先で押しこみながら電池を引き起こすように取り出します。裏面の2つの電池も同じ要領で取り出してください。電池の入れ方⑥～⑦の要領で本体カバーと本体ユニットをセットして作業完了です。



操作方法

●点灯モードの選択と調光のしかた

本製品は3種類の点灯モード選択と各モードでの無段階調光機能を備えています。点灯と調光の機能は本体カバー上の電源スイッチを押して操作します。

①点灯モードの選択

・通常モードの設定方法

- 消灯状態から電源スイッチを長押し(押し続ける)します。
- 点灯を確認します。(この時の明るさが最高照度になります。)
- 電池の消耗の程度によって起動時の照度は変化します。

・おやすみモードの設定方法(周囲が静かになると照度を自動的に下げるモードです。)

- 消灯状態から電源スイッチを長押し(押し続ける)します。
- ランプが点滅(約1秒間隔)し始めたら電源スイッチを離します。
- 周囲が静かな状態で徐々に照度が下がる事を確認してください。
- ※おやすみモードは徐々に照度が下がりますが消灯はありません。

・ゆらぎモードの設定方法(風や音に反応して光量が変化します。)

- 消灯状態から電源スイッチを長押し(押し続ける)します。
- ランプが点滅(約1秒間隔)し始めますが、長押しを続けます。
- ランプが早い点滅(約0.5秒間隔)になったら電源スイッチを離します。
- 本体カバーを軽くノックして光量が変化する事を確認してください。
- ※強い風や大きな音で消灯した場合は1～3の手順で再設定してください。

②調光のしかた(各モードで最高照度から最低照度の間で好みの明るさに設定できます。)

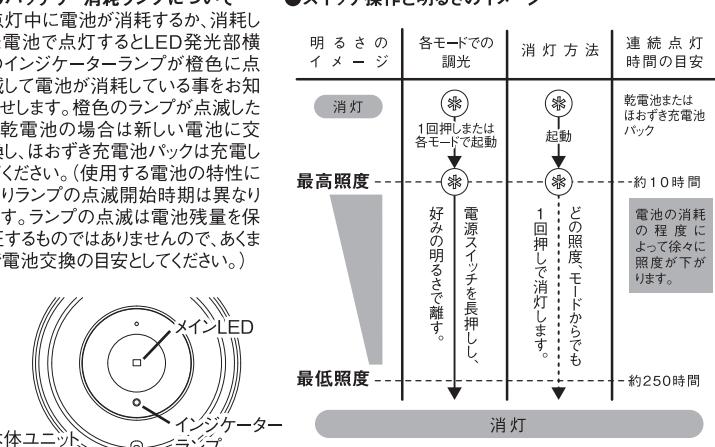
- 各モードで点灯した状態から電源スイッチを長押し(押し続ける)します。
- 電源スイッチを押し続けると徐々に照度が落ちます。

3.好みの明るさになったら電源スイッチを離します。
※一度調光した後でも再度調光は可能ですが、明るくなる方向へは調光できませんので照度を上げたい時は一度消灯してから再度調光してください。

●バッテリー消耗ランプについて

点灯中に電池が消耗するか、消耗した電池で点灯するしLED発光部横のインジケーターランプが橙色で点滅して電池が消耗している事をお知らせします。橙色のランプが点滅したら乾電池の場合は新しい電池に交換し、ほおづき充電池パックは充電してください。(使用する電池の特性によりランプの点滅開始時期は異なります。ランプの点滅は電池残量を保証するものではありませんのであくまで電池交換の目安としてください。)

●スイッチ操作と明るさのイメージ



■設置方法

本製品を設置または持ち歩く前に電源スイッチによる操作が全て終了していることを確認してください。本製品を手に持つ時はフック上部に2本の指をかけ、親指を添えてください。

本製品を弊社テント内での使用は、室内にある黒いループ状の紐にフックを通して吊るしてください。

本製品をテント内に吊るした状態で本体を強く引張らないでください。テントや本体が破損する原因になります。

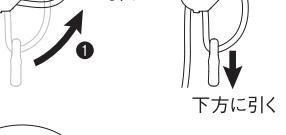
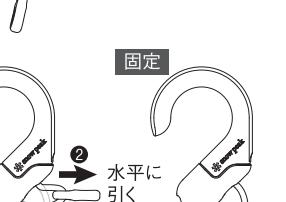
ロープの長さを調整する場合はロープ引き出しタブを図の方向に引きロープの固定を解きます。ロープの固定を解いてロープを好みの長さに合わせたらタブをフック下方に引き、ロープを固定します。

ロープが正しく固定されていないと不意に本体が動き、フックから脱落する原因になります。固定が正しく出来たか、本体カバー側のロープを軽く引いて確認してください。

この部分は故意に外さないでください。何度も着脱を繰り返すとセット出来なくなる恐れがあります。

フック分離機能は必ず機能するものではありません。また本体にダメージが残ることを保証するものではありません。

本体は振り回さないでください。フック下部が外れて本体が思ひぬ所に飛散して事故の原因になります。

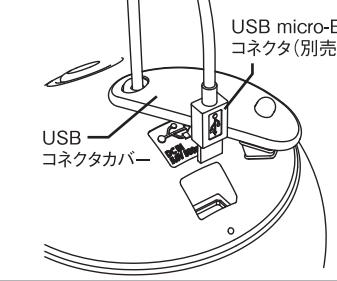


USBコネクタの使い方

本製品は本体カバー上にあるUSB micro-BコネクタにUSB規格に準拠した5V-500mA以上の出力を持つ電源を入力することで、内蔵する乾電池からの電力をカットし、優先的に外部電源を利用します。また、別売のほおづき充電池パックを本体にセッティングした場合は本体カバー上のUSBコネクタに5V-500mA以上の電源を入力することで充電を行うことが出来ます。

※乾電池や電池ボックスに入れた充電池は充電しません。

USBコネクタ使用時は水滴のかられない場所で使用し、通常は常にUSBコネクタカバーを開めてください。



お手入れ方法

いつでも清潔にお使いいただくために定期的にお手入れください。本体の汚れは水を含ませた布を硬く絞り、ていねいに汚れを拭き取ってください。電池の端子が汚れた時は乾いた綿棒や布で拭き取ってください。本体が濡れた時は乾いた柔らかい布で完全に拭き取ってから保管してください。USBコネクタや本体内部に水が入った場合はすぐに使用を中止して電池と電源を抜いて弊社ユーザーサービス係までご連絡ください。

こんな時は…

トラブル	原因	対処方法
点灯しない (バッテリー消耗ランプも点滅しない)	・電池残量がない ・電池が正しくセットされない	アルカリ乾電池は新しい電池を「電池の入れ方」を見ながら正しくセットしてください。ほおづき充電池パックは充電してください。
・端子が汚れている	電池と電池に接触する端子が汚れている場合は乾いた布で拭いてください。	
点灯してもすぐに消える(外部電源使用時)	・電池残量が少ない ・アルカリ乾電池は新しい電池を、ほおづき充電池パックは充電したもので正しくセットしてください。	
・指定外の電池の使用	アルカリ乾電池またはほおづき充電池パックを使用してください。	
・電源の故障や不具合	電源が正しく出力されているか確認してください。	
・電源電圧が不適当	DC4.5V～5.5Vの範囲内の電源をご使用ください。	
・電源容量の不足	500mA以上の容量を持つ電源をご使用ください。	
・ほおづき充電池パックをセットしている(USBコネクタへの電源入力で外部電源として使用する場合は、電源スイッチを操作して各モードを再起動してください)	充電池パックをセットした状態でUSBコネクタへの電源入力で外部電源として使用する場合は、電源スイッチを操作して各モードを再起動してください。	
・故障の可能性があります	直ちに使用を中止し、弊社ユーザーサービス係までご連絡ください。	

品質保証について

お買い求めいただきました製品には万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格にて修理させていただきますので予めご了承ください。また以下の場合には修理、交換が出来ない場合がありますのでご注意ください。

- 1.素材の経年劣化による損害など製品の寿命
- 2.改造及び粗雑な扱いによる故障
- 3.取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障
- 4.不慮の事故による製品の故障
- 5.その他製造上の欠陥以外による製品の故障

スペック

○セット内容: ほお